

## 2020年ピーストークディ 講演会

寺沢秀文さんが語る

### 「満蒙開拓の史実を語り継ぐ中で見えてきたもの」

ピーストークディは、50年前から「紀元節復活」「明治百年」キャンペーンに抗い、歴史の偽造を許さず、戦争と平和を考える取り組みを行ってきました。

昨今、「令和最初の」があらゆる事柄の前置きになっていますが、戦争の時代「昭和」はますます遠くなっています。戦争を体験された方々が少なくなると同時に、戦争・戦後の記憶が継承されなくなってきました。

今年は、満蒙開拓に焦点を当てました。開拓の歴史を語ることは、戦争の実態や平和を語ることに繋がると思っております。近年岐阜では、満蒙開拓の新たな史実に焦点が当てられた報道がされました（黒川開拓団の「性接待」）。そのきっかけは、長野県阿智村に「満蒙開拓平和記念館」が2013年に開館したことです。

**講師：寺沢秀文さん（満蒙開拓平和記念館）**

**演題：「満蒙開拓の史実を語り継ぐ中で見えてきたもの」**

**日時：2020年2月11日（火）**

**13時30分 受付開始**

**会場：岐阜市ハートフルスクエア-G  
大研修室（JR岐阜駅 東）**

**資料代：500円**

講師の紹介 寺沢 秀文さん（満蒙開拓平和記念館館長）

寺沢さんは、記念館の設立当時から開館事業に事務局長として関わっておられます。

2018年に2代目の館長に就任されました。

この、記念館は、満蒙開拓に特化した日本初の記念館です。そして、満蒙開拓平和記念館では、開拓の負の遺産（開拓とはいっても、その土地の多くは中国の農民の土地を取り上げたもの）にも目を向け、戦争や満蒙開拓の真実を後世に語り継ぐ活動に邁進されています。

主催：2020年 ピーストークデー実行委員会

（構成団体：岐阜県歴史教育者協議会・岐阜県教職員組合・岐阜県平和委員会・岐阜地区労連・新日本婦人の会岐阜支部・岐阜県9条センター・日中友好協会岐阜県連合会・平和資料室友の会・国民救援会岐阜県本部・全日本年金者組合岐阜県本部）

◆問い合わせ先：岐阜県教職員組合（Tel. 058-215-7301）

